

教科	英語科	学年	2年	標準授業時間数	105時間(週3時間)
----	-----	----	----	---------	-------------

目 標	教科目標	<ul style="list-style-type: none"> 教科の特性である4領域の活動(聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと)に慣れした親しみ、初歩的な英語を用いて積極的にコミュニケーションをとれるようにする。(意欲的に取組み授業作り) 基礎的・基本的な内容の理解・定着を図る。 英語の教科を通して、言語や文化に対する理解を深める。
	具体目標 (到達目標)	<ul style="list-style-type: none"> 授業に意欲的に取組み、英語に対する関心を持って学び、自ら進んで課題を克服することができる。 失言を恐れずに積極的にコミュニケーションを続けることができる。 文法や語彙(単語や熟語など)を活かし、豊かにな言語活動を展開する。 英語を通して世界のできごとを考える。

評 価	観 点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	25%	・コミュニケーションに関心を持ち、失言を恐れず、積極的に言語活動を行なうことができる。
		表現の能力	25%	・正しい強勢、イントネーション、区切り、適切な音量で表現できる。 ・場面や相手に応じて自分の考えや気持ちなどを正しく表現できる。
		理解の能力	25%	・初歩的な英語を読んだり、聞いたりして要点を理解できる。 ・教科書の内容を読んで理解することができる。
		言語や文化についての知識・理解	%	・新たに習った表現を正しく理解し、運用することができる。 ・言語の背景にある文化を理解することができる。
	材 料	授業での活動・ワークシート(プリント)・テスト(定期テスト・インタビュー・リーディング・単元別テスト等)・課題への取り組み内容 等		
	方 法	<ul style="list-style-type: none"> 各評価材料を観点別の基準に従って評価する。 それぞれの結果を総合的に判断する。 		

学 習 方 法	使用教材	教科書(東京書籍 New Horizon English Course 2)・副教材(未定)
	学習形態	<ul style="list-style-type: none"> 主に教室で行なうが、単元によってはEAC教室、その他の教室で行なうことがある。 ALT(英語指導助手)が加わってTeam Teaching授業を行なうことがある。
学 習 の 進 め 方	学校	<ul style="list-style-type: none"> 先生の話や発表をじっくり聞く。 「読む」「話す」活動では、積極的に声を出し、間違いを恐れない。 その日の授業のねらいを理解する。
	家庭	<ul style="list-style-type: none"> ◎予習：新出単語の確認と教科書の文章をノートに写す。 ◎復習：学校で学習した内容をその日のうちに復習する。 学習した語句や基本文型、教科書本文等を音読し、繰り返し書いて覚える。 教科書を覚えるくらい何度も声を出して読む練習をする。 ノートに本文をまとめ、1冊の自分の参考書ができるようにしておく。 問題など取り組んだものでできなかった表現などは繰り返し取り組む。 ◎課題：できるだけその日のうちにやる。 各課題は計画を立てて期限に間に合うようにする。 ◎身近にある英語に関するテレビやラジオの番組を活用する。

年間授業計画

月	学 習 の 内 容	時数	学 習 の ポ イ ン ト
4	○Warming Up ○Unit 1 Basketball Friends	2 8	○1年の復習、インタビューの練習 ○be動詞の過去形、過去進行形、look+形容詞の形・意味・用法を理解し、表現できる。
5	Listening Plus 1 Writing Plus 1 ○Unit 2 Emi goes abroad	1 1 8	・ニュースのコメントとインタビューを聴く。 ・文章の流れを考えて、日記を書くことができる。
6	Listening Plus 2 ○まとめと練習 1 Speaking Plus 1 ○Unit 3 E-pals in Asia	1 2 1 8	○be going to, SVOO, SVOCの文型・意味・用法を理解し、表現できる。 ・由来の説明を読んで、内容を理解する。 ・飛行機の搭乗案内の放送や機内放送を聞く。
7	Listening Plus 3 Writing Plus 2 Multi Plus 1 ○Let's Read 1 ○Let's Chat 1 Multi Plus 2	1 1 2 5 1 1	○be動詞の過去形、be going to +動詞の原形の文について復習し、理解を確かめる。 ・英語にも場面や相手に応じて丁寧度の違う表現があることに気づく。
9	○Unit 4 Homestay in the United States	8	○不定詞(副詞的用法、名詞的用法)の形・意味・用法を理解し、表現できる。 ・インターネットで海外の情報を求める英文を読んで、内容を理解する。 ・表やグラフを見ながらプレゼンテーションを聞く。
10	Listening Plus 4 ○まとめと練習 2 Speaking Plus 2 ○Unit 5 A Park or a Parking Area?	1 2 1 8	・日常生活でのちょっとしたことについて、友達にメールを書くことができる。 ・「将来やりたいもの」について、聞いて理解したり、自分について英文を書く。
11	Listening Plus 5 Speaking Plus 3 ○Unit 6 The Story of Silent Night	1 1 8	○物語を読んで、場面展開を読み取ることができる。 ○適切な表現を使って、相手にたずね返したり、相づちを打ったりできる。 ・「夏休みの思い出」について、スピーチを聞く。
12	Listening Plus 6 Speaking Plus 4 Multi Plus 3 ○Let's Read 2 ○Let's Chat 2 Writing Plus 3 ○Unit 7 My favorite Movie	1 1 2 5 1 1 8	○have to, do not have to, will, must, must notを用いた文の形・意味・用法を理解し、表現できる。 ・スピーチを聞いて、メモを取ったり、質疑応答に参加することができる。 ○can, will, must等の否定文と疑問文やwill, mustと似た意味を表す表現、助動詞を使った表現について復習し、理解を確かめる。 ・電話の応対で、「～さんをお願いします」と取り次ぎを頼むことができる。
1	Listening Plus 7 ○まとめと練習 3 Speaking Plus 5 Multi Plus 4	1 2 1 1	○if節、that節(目的)、when節、because節を用いた文の形・意味・用法を理解し、表現できる。 ・テレビのニュースを聞いて、そのポイントを開き取ることができる。 ・病院の診察で用いられる表現を理解し、自分の体の不調について説明する。
2	○Let's Read 3	5	○There is / are...構文(肯定文、疑問文と応答)、動名詞を目的とする文、動名詞を主語とする文の形・意味・用法を理解し、表現できる。
3	○Let's Chat 3 ○2年生の復習	1 2	・クリスマスコンサートの案内やコンサートに関するジュディとマイクの対話を聞いて、具体的な内容や大切な情報を聞き取ることができる。 ・町中にある目的地への徒歩での行き方を尋ねたり、教えたりすることができる。 ・町の様子を描写したり紹介したりする英文を理解し、自分の町の紹介文を書き、比べ合う。
	合計時数	105	・主人公の人生をたどりながら、様々な出会いを通して、彼の行き方・考え方がどのように変化していったか読み取ることができる。 ・適切な表現を使って、相手の言ったことに対して簡単にコメントする。 ・自分で目的に合わせたグリーティングカードを作ることができる。
			○比較表現(-er, the -est), (more, the most), (better,best), (as ...as～)を用いた文型・意味・用法を理解し、表現できる。 ・テレビなどの「今週の映画ランキング」を聞く。
			○比較表現、最上級、as...as～について復習し、理解を確かめる。 ・買い物の場面での英語を理解し、英語で買い物ができる。 ・自分の好きなこと・ものについて、スピーチ原稿を書いて発表できる。
			○物語を読んで、場面の変化や出来事の継起を読み取ることができる。 ○適切な表現を使って、相手の言ったことについて一言賛成したり反対したりできる。
			○2年生で学んだことを復習する。